

# 銀齡だぶ

～夢が膨らむ シルバー人材センターを目指して！～

(題字 会長 松田 良藏 筆)

- Topics
- P4 シルバー交流まつり2023  
健康作りをテーマに4年ぶりに開催  
210名以上の方が参加しました
  - P5 山岳耐久レースへの挑戦  
奥多摩山域71.5キロを24時間以内に走る  
トレイルランに連続出場中の会員を紹介



## シルバー交流まつり 2023 開催

健康で元気な身体づくりのために  
たくさんのイベントを開催

実施日：3月28日(火)

場 所：わくわくプラザ町田 他

参加者・来場者：211名

(関連ページ：P4参照)



### ● 当面の予定 ●

5月1日(月) 就業報告書受付

堺市民センター (14時～15時)

2日(火) 就業報告書受付4月度最終日

入会説明会 (9時30分～11時30分)

定例日研修 (13時30分～15時30分)

11日(木) 就業相談会 (13時30分～16時)

18日(木) 定例日研修 (9時30分～11時30分)

19日(金) 入会説明会 (9時30分～11時30分)

24日(水) **配分金支払日**

25日(木) 就業相談会 (9時30分～11時30分)

6月1日(木) 就業報告書受付

堺市民センター (14時～15時)

2日(金) 就業報告書受付5月度最終日

6日(火) 入会説明会 (9時30分～11時30分)

定例日研修 (13時30分～15時30分)

8日(木) 就業相談会 (13時30分～16時)

15日(木) 定例日研修 (9時30分～11時30分)

20日(火) 入会説明会 (9時30分～11時30分)

22日(木) 就業相談会 (9時30分～11時30分)

23日(金) **定時総会**

**町田市民ホール (13時30分～)**

7月3日(月) 就業報告書受付

堺市民センター (14時～15時)

4日(火) 就業報告書受付6月度最終日

※就業報告書は、町田市シルバー人材センターにて常時受付けています。平日のみ。

# 理 事 会 報 告

2月、3月定例理事会、臨時理事会を開催。入会、事業実施状況ほか承認、了承されました。

## ◆令和4年度 第11回定例理事会 開催日 令和5年2月27日(月)

- ・令和5年度事業計画書、一般会計収支予算書について議決された。
- ・専門委員会(女性理事チーム改めSDGs推進チーム)に3名、安全支援員に1名の新規追加があった。
- ・地域副班長 堺地区小山2班で1名の交替、同地区相原2班で1名の新規追加があった。

## ◆令和4年度 第12回定例理事会 開催日 令和5年3月27日(月)

- ・専門委員会(総務委員会)に1名の新規追加があった。
- ・6班で地域班長の交替があった。  
南地区高ヶ坂2班、鶴川地区金井1丁目・金井ヶ丘1丁目・薬師台班、町田地区玉川学園4-6丁目班、忠生地区山崎町2班、同地区山崎団地3-4街区班、堺地区相原1班

## ◆会長・副会長・常務 報告

副 会 長	4月1日から自転車のヘルメット着用が努力義務化になります。自転車走行には気を付けるとともに、命を守るためのヘルメットを着用してください。
-------	--

## ◆会員登録・事業実績 令和5年1月、2月

### 1. 会員登録状況

単位：人

	12月末 会員数	入会員数		退会員数		2月末 会員数	前年 同月比
		1月	2月	1月	2月		
男	1,960	8	2	15	21	1,934	▲21
女	949	4	1	12	13	929	20
計	2,909	12	3	27	34	2,863	▲1



### 2. 事業実績

	契 約 金 額 (単位：千円)					就業実人員 (人)	就業率 (%)
	配分金	材料費・他	事務費	合 計	前年同月比		
1月	48,443	2,980	7,414	58,837	▲888(▲1.5)	1,515	52.3
2月	49,718	3,305	8,354	61,377	▲3,289(▲5.1%)	1,593	55.6
当期累計	695,566	36,081	74,347	805,993	23,020(2.9%)	2,171	75.8

### 3. 派遣事業

	賃金 (千円)	手数料 (千円)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人・日)
1月	4,277	585	100	958
2月	4,154	592	97	932
当期累計	46,006	6,669	128	10,324
前年同月比	9,321(25%)	1,251(23%)	17(15%)	1,944(23%)

## 地区担当委員・地域班長・副班長 連絡会議

これまで約3年に及ぶコロナ禍も、この3月10日からの“マスクはしてもしなくても”に象徴される緩和の方向に向かう中、シルバー会員としての活動も徐々に活性化してきています。地域会員相互やセンターとの情報交換・連絡の重要な集まりである「地域連絡会」は、まだ本来の形ではありませんが、まずは、地区担当委員や班長の連絡会という形で2～3カ月に1回開かれてきました。(令和4年度の各地区実施状況 町田：6回 南：4回 鶴川：3回 忠生：6回 堺：7回)

ここでは各地区・地域ならではの課題や問題点を協議しています。公園除草やチラシ配布などの大型受注への対応ばかりではなく、高齢化が進む中で未就業会員への声掛けや配慮、市内一斉ボランティアへのいっそうの積極的な取り組みが期待されます。

### 鶴川地区「暮らしのサポート隊」始動に向けて

今回(2月6日)は、これまで2組に分けての開催を合同で行いました。就業拡大委員長の山陰理事と事務局の掘主任をお招きし、前回(12月開催)要望の多かった「暮らしのサポート隊」に関する班長の役割や対応、内容、現場の状況などについて、解説をいただきました。12月にはのべ160人ぐらいの就労があったというこのセンター単独事業。“親切・気配り”で、今後はリピーターの顧客を増やしていきたいと、前向きな提案をされました。

## シルバーの未来予想図

### 役員室だより

3月の終わりに、「シルバー交流まつり」と商工会議所主催のサービス業部会の交流会がありました。

コロナのため集まるのが制限される期間が長く、3年ぶりに開催された交流まつりでは、直接集まり触れ合うことの大切さを痛感しました。準備や当日の係で、沢山の時間を費やしていただいた役員の皆さま、本当にお疲れ様でした。

盛りだくさん過ぎて心配でしたが、久しぶりに集まってするおまつりだったので、皆さんの楽しそうな表情がとても印象に残りました。

もう少し小規模のおまつりを、半年に1度位やりたいという思いを強く持ちました。

また、商工会議所主催の交流会では、SDGsの17番目のゴール目標である「パートナーシップで目標を達成しよう」をまさに体現するような現場に同席することができました。

ジェイコムや血管年齢の測定事業者など、様々な方々からお声掛けをいただきました。以前、家の中の大きな片づけを市に問い合わせをして、紹介された事業所に見積もりを頼んだらあまりに高額だった

ので、シルバー人材センターでできないかと市民から相談があったことを思い出し、その事業者さんとも、名刺交換させていただきました。

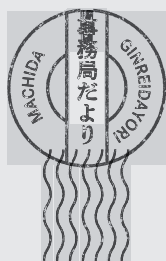
シルバー人材センターは、産業廃棄物処理業者にはなれないので、運搬の前までをシルバーが担当して一緒に片づけを行いたいと依頼し、打合せをするようになりました。

その時痛感したのは、情報共有の大切さです。シルバー人材センターの中でも、会員にちゃんと情報が届いているか？シルバーから様々な団体や市民に、シルバーのことが伝わっているのか？もっともっと、力を入れていく必要があると思いました。

シルバー人材センターは、様々な場面で、他の団体とそれぞれの強みを持ち寄ってパートナーシップを組んで、様々な課題に取組むことが不可欠です。それらの取組みにより、私たちだけでは解決できないことも、未来に向けて解決の糸口が見えてきます。

日本全体も、町田市シルバー人材センターも明るい未来が開けるよう、一步一步進んでいきましょう。

常務理事 西原 教子



## 定時総会の書類送付について

定時総会が来る6月23日(金)13時30分から町田市民ホールで開催されます。

「添付書類・参考書類」は6月2日(金)までに会員自宅宛、郵送される予定です。

- 1) 総会に出席される方 同封記入欄に会員番号と氏名を記入し、当日持参ください。
- 2) 都合で出席出来ない方 委任状または議決権行使書のいずれかに記入・捺印の上(地域班長渡ししか事務局直接かのどちらかの方法で)期日までに提出ください。

## インボイス制度について

会員さんにお支払いする配分金には、シルバーが発注者様から預かった消費税が含まれています。この消費税は、本来納税の義務がありますが、会員さんは消費税免税事業者(年間の課税売上高が1千万以下)なので納める必要はありません。

しかし、本年10月から実施される「インボイス制度」が、シルバー人材センターにおいても適用されることが確定し、配分金に対する消費税相当額を、センターが支払うこととなりました。大幅に増加が見込まれる消費税額について、今年度については予算計上をし、今後の財源手段や負担軽減策について、現在検討を行っているところです。詳細は、決まり次第、あらためてお知らせをします。なお、一部の会員さんからお問い合わせがありました今年度の配分金単価については、変更がないことを改めてお伝えいたします。

お願い | 「Smile to Smile」の操作方法が分からない方はシルバーで個別相談を実施しています(予約制・無料)。

## 人事(敬称略)

- 採用(4月1日付)  
事務局正職員



上條真之介

- 専門委員会委員の委嘱について(任期 令和7年度定時総会終結時まで)  
三橋 薫(SDGs推進チーム)、三宅 眞理(SDGs推進チーム、総務委員会)  
小俣 浩二(就業拡大委員会)
- 安全支援員の委嘱について(任期 令和7年度定時総会終結時まで)  
井上 正一(施設管理)
- 地域班長の委嘱について(任期 令和7年3月31日まで)  
頓宮 弥生(南地区 高ヶ坂2)、北澤久仁夫(鶴川地区 金井1丁目、金井ヶ丘1丁目、薬師台)  
杉田 昇吾(町田地区 玉川学園4-6丁目)、中平しのぶ(忠生地区 山崎町2)  
三嶽 幸之(忠生地区 山崎団地3・4街区)、海老澤正男(堺地区 相原1)
- 地域副班長の委嘱について(任期 令和7年3月31日まで)  
廣瀬 隆(堺地区 相原2)、関野 政章(南地区 高ヶ坂2)  
日沢 俊夫(鶴川地区 金井1丁目、金井ヶ丘1丁目、薬師台)

## 訃報

(1、2月受付分)

車田 秀勝 様  
吉田 清和 様  
中田 和代 様

謹んでお悔やみ  
申し上げます。



# フラッシュニュース

## シルバー交流まつり2023 2023年3月28日

今回は「参加型まつり」として、健康にまつわる様々なイベントを開催しました。

### わくわくプラザ町田会場



10時会長の挨拶で開幕



オープニングイベント、ゼルビー君も参加して健康体操実施(30名参加)



ヤクルトによる健康セミナー開催(25名参加)



パラリンピック種目ボッチャを体験(45名参加)、地域対抗戦では盛り上がり、忠生地区が優勝



体力測定コーナー、血管年齢測定には長い列ができた(59名参加)



1階「知る場」では「きんじょの本棚」も開店



共助会からは写真・俳句・書画作品を展示



スマホ相談会を開催(14名が来場)



講習室では小物も販売

当日は朝からあいにくの雨でしたが、4.5キロコースには8名、6.5キロコースには13名が参加して桜とウォーキングを楽しみました。

### いきいき桜ウォーキング



4.5キロコースに参加(芹ヶ谷公園にて)



説明を聞きながら(途中コースにて)



「せりぼう」の坂を下る(芹ヶ谷公園にて)



6.5キロコースに参加(かしのき山自然公園にて)



桜満開(芹ヶ谷公園にて)



桜満開(恩田川にて)

# アレコレ知るバ

## 地域班長の声

### 輝け、シルバー!!

鶴川地区(金井7~8丁目 金井ヶ丘2~5丁目) 班長 脇山 幸之さん



60歳になり、誘われるままに入会しました。地域で協力できることとして、公園清掃やビラ配布を時々やらせていただきました。そうこうしていると、班長になってほしいと依頼が来るようになり、事情が事情なので不承不承受けました。今は自分の時間でできるビラ配りを中心に地域をまとめています。町田一带は坂が多く、金井地域もすごいアップダウンがあり困りました。僕は最近慣れてきましたが、今までお願いしている方も膝などが痛いとい

う理由で、次々抜けていかれます。新聞でシルバーの登録数が減っているなど報道もありましたが……

特にビラ配りは重要な仕事です。何度も全戸配布をしていると、地域の見守りになります。独り暮らしの方、小さい子どもがいる家庭など、様子を気にできます。一度異変を感じ交番に調査依頼しました。など、地元の人が行う意義があります。市もそういう意味で活用してほしいものです。地域活性のためにもシルバー年代の活躍方法を探していきましょう。

### 山岳耐久レースへの挑戦

当会員で現在、つくし野小学校に学校管理員として、就業している早川恒雄さん(鶴間在住82歳)をご紹介します。先日のタウンニュースの「人物風土記」にも掲載された方です。「トレイル・ラン」という言葉を聞いたことはありますか? 通常のマラソンとは異なり、山から山へ駆け抜ける山岳耐久レースのことです。

毎年10月に奥多摩山域71.5キロを制限時間24時間以内に走る「ハセツネ杯日本山岳耐久レース」が行われます。この大会に早川さんは第1回52歳で出場し、完走。以来、毎年出場を続け、第26回大会まで連続完走の偉業を成し遂げてきました。

2022年第30回、途中関門で2分足りなく棄権、連続完走が途絶えました。原因は過信があったためで、数日間は落ち込み、目標を失っていました(2019年大会は台風19号で中止、2020・21年大会はコロナで中止、この

4年間のブランクは大きい)。

82歳を迎え「最高齢完走者」という新たな目標を見つけた今は、記録ではなく、いつまで完走を続けられるか日々努力しています。

普段から「努力」(毎日コツコツ)、「挑戦」(この次も出場するため)、「継続」(長距離ランニングや30kgのブロックを背負った歩行のトレーニング)をされています。

本年2月25日に就業先の「つくし野小学校」にて、道徳授業公開講座「希望、勇気、努力と意思」でも登壇して児童に紹介されました。

(南地区 会員A記)



ハセツネ杯日本山岳耐久レースから

日刊スポーツ新聞 (2007.10.28)

### 懐かしむ故郷と山車文楽

私の故郷は、愛知県東三河地方に位置する知立市(池鯉鮒(ちりゅう)=東海道五十三次39番目)である。疎開してきたこの街の西方にある知立神社祭礼では、毎年5月2・3日にかけて、各町内から繰り出される山車文楽が見ものである。私が小中学生の頃、この山車文楽から奏でる笛・太鼓・三味線の鳴り響く屋台では、伝統芸能のからくり人形芝居(全国でも珍しい)は、非常に評価が高く、また称賛され、平成28年11月30日夜ユネスコ無形文化遺産に登録が決まった。

同時に、この文化遺産登録は京都祇園祭の山鉾行事、岐阜高山の屋台行事、秋田角館祭りのやま行事、博多祇園山笠行事など、全国18府県33件の祭りも同時に登録となった。

現在、世の中は新型コロナの関係で静かになっているが、一刻も早く回復し、社会環境が落ち着いたならば、もう一度この祭りが見たいものだ。

ちなみに今回のユネスコ無形文化遺産登録決定の立役者となった加藤敬三氏は、小中高とほぼ同じクラスで勉学し、現在も「知立山車文楽とからくり」の会長兼33団体の会長も務めていて、私とは無二の親友である。

(都築 元郎)



「傾城阿波鳴戸」十郎兵衛住家の段

## 専門委員会活動

### 総務委員会

#### 第六次中期計画最終年度を迎えて

2019年にスタートした第六次中期計画は、コロナ禍の影響を真正面から受け、進んできました。3月からマスク着用が「個人の判断」でよくなり、ゆっくりと平穏を取り戻しつつあるようです。

中期計画の最終年度を迎えるに当たっての主要項目は以下の4つです。

1. 会員拡大と組織強化
2. 就業機会の確保と拡大
3. 安全・適正就業の推進
4. 会員活動の推進

この項目に真摯に向き合い、その実現に向け、会員の皆さまと共に当委員会活動を前進させなければと考えています、ご支援よろしくお願いたします。

### 就業拡大委員会

#### 『就業相談』時間変更についてのご案内!!

- ◎第2週木曜日は午後1時30分から
  - ◎第4週木曜日は午前9時30分から
- 開催は上記のようになっております。

予約をしてご来場お願いたします。スマスマ情報もご確認お願いたします。



### 安全就業委員会

#### 「事故に遭わない・起こさない」ために!

昨年度は皆様のおかげをもちまして、賠償事故の報告件数が一昨年度より1件減少しました。

しかしながら、傷害事故については一昨年度よりプラス7件と大幅に増加。治療やリハビリのために何回も通院された方やお怪我の程度が重く、しばらくの間、就業をお休みせざるを得ない方もいました。

今年度は新型コロナウイルスも5類への移行が予定され、これまで以上に様々な場面でコロナ禍以前の様子まで行動制限が緩和されることが予想されます。それに伴って就業範囲や内容が変更

することもあるかと思えます。

皆様におかれましては、引続き無理のない行動とKY(危険予知)活動を推進し、転倒や虫刺されによる事故に遭うことの無いように、また、ご自身が事故を起こすことの無いよう活動していただきますようお願いいたします。

4月1日より道交法の改正に伴い、自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務となりました。シルバー事業において安全は最優先されるものですので、ヘルメットの着用に限らず、経路途中・就業中における一人ひとりの安全管理を、今一度心掛けていただきますようお願いいたします。

### ボランティア委員会

#### FC町田ゼルビアをボランティア支援しましょう!

人と人との絆を強め、明日の活力につながるスポーツの力のすごさは、今回のWBCとサッカーW杯で再認識されました。

FC町田ゼルビアもそのような目的をもって創設されたと思えます。

シルバー人材センターは、いち早く同チームの支援を始め、一時期は53名のボランティアが登録されていましたが、昨今はコロナ禍の影響もあり2分の1くらいに減っています。

今期のゼルビアはスタートから好調で、J2の

1位という順調な滑り出しです。

コロナの感染状況も収束してきている今、J1を目指す同チームの支援に皆さまのご協力をお願いたします。

開催日の4日前までに事務局の石田まで申込みいただければ、どなたでもボランティアに参加できます。

ゼルビアの日程や、アクセスなどについては右のQRコードからご覧ください。



### SDGs推進チーム

#### 「きんじょの本棚」と「リモート体操」

参加者が増え、共に成果が数字にあらわせるようになってきました。

シルバー交流まつりでは、「知る場」にてコーヒー 200杯以上を提供し、「きんじょの本棚」活動を知っていただく絶好の機会となりました。

引き続きお薦め本の、無償提供をお願いいたします。

リモート体操効果が心身に出てきたことでリピーターも増え、また仲間との待ち合わせ場にするなど、繋がりの場にもなっています。

# 専門委員会活動

## 広報活動委員会

### 広報活動とは？

町田市シルバー人材センターの活動について、市民の方に広く知っていただくとともに、会員に向けては就業情報など役立つ情報や、会員の声をお届けする活動を行っています。

主な活動を紹介します。

#### ◎会報誌『銀齢だより』の発行

年6回、奇数月に発行する会報誌で、事業実績や就業現場他、会員にお役に立てる情報を提供します。特に会員の声を届けるために、2019年7月から「アレコレ知るバ」を開設しました。このコーナーは皆さんで創るページです。投稿をお待ちしています。



#### ◎ホームページの公開

当センターの活動を広く知っていただくためにホームページを開設しています。2020年6月に内容を一新、入会、仕事依頼、会員向けと目的別に操作の視覚化を図りました。また2022年3月にはオンライン入会を開始、昨年度39名以上の入会がありました。年々アクセス数が増えてきました。これからも内容を充実させ、利用者に役立つ情報を提供します。



#### ◎総合パンフレットの改訂と市内公共施設への配備

2022年7月、SDGs事業への取り組みを契機に表紙を刷新また見開きでのイラストを変更し、就業内容をわかり易くしました。2021年度から開始した公共施設へのパンフレット配布を継続(47箇所へ配備)し、パンフレットを見て、当センターへ入会された方も増えてきました。利用の高い施設を中心に継続します。



#### ◎イベントの企画と参加

イベントの開催と市民への周知は、当センターを知っていただくためには、最も有効な方法です。今年も1月は「シルバー展」を、3月には「シルバー交流まつり」を開催、例年を上回る多くの方に来て頂きました。また昨年は「まちカフェ！」他のイベントにも参加、当センターの周知活動を行いました。



今年度もこの4本柱を中心に広報活動を続けてまいります。皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。

### 編集後記

コロナ禍が一段落し、久々に開催されたシルバー交流まつりでした。多数のご参加を頂き有難うございました。皆さまも心待ちにされていたことと思います。当日は“春うららの桜ウオーキング”を期待しましたが、生憎のどんより小雨模様。ゴール到着に合わせ、雲間から青空がのぞくという皮肉なお天気になりました。“雨翁媪(あめおきなおみな)”が多かったのかもしれない。しかし、これをプラス思考で捉え、慈雨に潤う

春景色を堪能できてラッキーと解したいところです。

屋内特設企画も行列ができるほどの大盛況ぶり。体操教室、ポッチャ競技など、日ごろの健康志向の高さの証でしょうか。運動は継続することに意味があります。これを機に日々の体力増進に努められますよう、編集部一同心より願っております。

(広報活動委員 M記)

# 就業現場を訪ねて



木村さん、鄭(てい)さん

今回の就業現場訪問のキーワードは「清掃」です。会員の中にも「清掃＝家庭のお掃除や道路のゴミ拾い」と思っている方も多いのではないのでしょうか。公共施設以外でも清掃活動に従事、町田市内の隅々をキレイにする方々がいます。今回は事務局から「清掃」の説明を受け、その後、民間施設を磨き上げる職場を訪問しました。

**Q** 「清掃」関連の就業先について教えてください。

**A** 駅前や公共道路・公園での清掃活動はよく聞き、そして目にする仕事です。180箇所？この数字は公共では無く、民間企業で請け負っている「清掃」に関する件数です。民間マンションやアパート内の清掃、自治会館や集会所の清掃、施設脇のゴミの除去や落ち葉拾いと多種多様な「清掃」を行っています。民間のお仕事だけでも現在285名の会員が、この就業に携わっています。(事務局)

**Q** 小野路の民間マンション清掃に携わっている、木村さんに聞きました。

**A** 週1回1.5時間、マンション共有部、廊下やエントランスの清掃を行います。住民の方とは朝、出勤前にたまに顔を合わせ、お話をすることもあります。「きれいになったね！」と声をかけられると、やって良かったと思います。



清掃中も楽しくお話を伺いました

**Q** 木曾西の事務所内清掃に携わっている、鄭さんに聞きました。

**A** 週2回、2時間。「株エフアールシー」の事務所にてトイレや階段、扉の清掃を行います。特にトイレは洗面所や床面、壁まで清潔に保つため、隅々を洗剤と手拭きの二度拭きを行います。女性事務員の方から「きれいになって、ありがとう」と声をかけられるとうれしいです。



トイレの隅々まで清掃、ほこり一つありません

清掃は成果がすぐに目に見える気持ちの良いお仕事です。

関心をお持ちの方、自分もやってみようかな？と思う方は事務局までお問い合わせください。

**東京都指定二次救急医療機関**

医療法人社団創生会  
**町田病院**

受付時間 月～金 9:00～12:00 / 14:00～17:00  
土 9:00～12:30  
休診日 土曜午後、日曜、祝日

☎042-789-0502

町田市木曾東4-21-43

訪問看護 ☎042-794-6620 定期巡回 ☎042-794-6573

ikone

1F リハビリテーションルーム

医療法人社団 久和会  
**彦根整形外科クリニック**

診療:月曜～金曜:9～12時、15～19時 土曜:9～16時 (休診日:日曜・祝日・祭日)

TEL 042-797-6631

町田市常盤町3560-1

※東京都からの「居住費用の補助」が受けられます

軽費老人ホーム ケアハウスいづみの里

**入居者募集中**

一人部屋・二人部屋あり。詳細はお問合せ下さい

町田駅から徒歩約5分・3食付でお得な費用

☎042-726-0753 東京都町田市原町田5-1-12

町田市民ホール 催し物 **042-728-4300**

お申し込みは

**が～まるちょぼ**

シネマティック・コメディ

**JAPAN TOUR 2023**

6月24日(土)  
17:30開演 入場料 5,000円

6才～ 発売中

